

日本列島はアメリカの不沈空母になるのか 43兆円防衛費はアメリカのお墨付きだった

自衛隊を海外の最前線で闘わずな

アメリカ軍と日本隊にさせてはならない
星浩さん(TBSスペースリアルコメンテーター)
が、ネット番組で防衛費の総額を今後5年間で43兆円にするという政府の方針について、実は43兆円という数字は2022年6月前後にアメリカ側に伝えていた、と指摘しました。
さらに、43兆という金額をめぐって防衛省と財務省などで綱引きをしていたように見えたのは「芝居」であり、財務省のシナリオ通りだったと話しました。

昨年6月というところ安倍元総理の銃撃前で安倍政権から米国の意向を引き継いでいたのでは無いでしょうか。

岸田総理はこのような重要な問題を年末の臨時国会で言わず、国会閉会後、安倍3文書を閣議決定するなど「独裁」政治を行っています。

国民一人あたり年間10万円の負担にもなる軍事予算、2037年まで取る復興特別所得税(所得税の2%)を軍事費に流用する、さらに社会保障改悪と消費税増税をもつことでいます。購入する武器はアメリカの軍産複合体によって莫大な利益を生み出す仕組みの「FMS」で倍額以上の金額を日本から搾り取る仕組みは許せません。その武器を使って「集団的自衛権」行使で、アメリカが起す戦争に自衛隊を最前線で闘わせ、相手国の反撃で日本が破壊され国民と自衛隊員の命も奪うことになる戦争は絶対させられるわけにはいきません。

「中国・ロシア・北朝鮮が攻めてくる」本当？
日本は中国とは輸出も輸入も20%を超える取引をしています。ウクライナ戦争の制裁をしています。ロシアとも海産物や燃料などの交易をしています。北朝鮮とは外交関係を持っていませんが、拉致被害者救済のためには交渉するしがあります。この3国と外交力を発揮して平和な関係にしていける必要は有りませんが、もし戦争状態になったら富国の日本にとって、輸入が途絶して食料も燃料もなくなるようになります。「国民の命を守るため」として敵基地攻撃能力を高めれば相手国も同じことをして軍事対軍事の危険な関係が増幅します。維新の議員は「核兵器も持たないと相手と対等な交渉はできない」と主張していますが憲法を破壊する危険な方向です。

2月19日戦争法廃止宣伝
外交努力無しで軍拡進める岸田政権、集団的自衛権で日本をアメリカの戦争に引きずり込む、戦争法を廃止させよう

2月19日(日) 午後2時
2時30分

阪急桂駅 西口

午後4時よりの円山音楽堂で集会やデモ行進が行われます。
呼びかけ 西京九条の会連絡会・洛西平和ネット

ナチスに学べ…麻生副総裁



「一般市民は戦争を望んでいない。しかし、国民は常に指導者たちの意のままになるものだ。簡単なことだ。自分達が外国から攻撃されていると説明するだけだ。そして、平和主義者については、彼らは愛国心がなく国家を危険にさらす人々だと公然と非難すればいいだけのことだ。この方法はどの国でも同じように通用するものだ。」

ヘルマン・ゲーリング

右の記事はナチス、ヒトラーの後継と言われていたゲーリングの有名な一文です。2013年7月自民党元総理の麻生太郎氏は改憲に関して自民党議員の研修で「ナチスの手口を学べ」と主張しました。

ワイルマール憲法に自民党が求めている「緊急事態条項」と同じような条項があり、それがヒトラー政権を成立させたという歴史があります。維新も「緊急事態条項」を求めています。国民の自由を壊し戦争の道を進める「ナチスの手口」は断じて許してはなりません。

洛西生協前スタンディング

28日行動に参加を

2月28日(火)

午後4時から

4時30分

境谷本通 洛西生協交差点

マスク着用で参加ください。小雨決行。

主催 洛西平和ネット

洛西平和ネット

発行 2023年2月15日

事務局連絡先 TEL 090-1788512430

大軍拡・大増税の撤回を
求める緊急署名を広げて下さい。

安保3文書と大軍拡・大增税 撤回を求める緊急集会



ロシアのウクライナ侵略を契機に、岸田首相は、日本を一気に戦争させる国に突入させる動きを強めています。“敵国”“敵国”と対決を煽り、ミサイルで攻撃する準備を強めれば強める程、戦争への道ばかりが開かれていきます。この道は日本を守る道などでなく、アメリカの指示で日本列島全体を戦争の出撃基地にする危険な道。そのための軍備増強に庶民増税は必至です。
いま、声を上げ、この道への突進を止めましょう！ 声を上げる人たちを助け、協力し、この道を止めましょう！ 2月19日の緊急大集会とデモに、ぜひ、ご参加ください。平和のために闘いましょう！

日時: 2月19日(日)午後4時~4時40分
会場: 円山音楽堂

午後4時開会—若干の報告あり。午後4時40分からデモ

デモコース: 円山音楽堂→祇園石段下四河原町→京都市役所前

鳴り物大歓迎! 戦争させない! 他国攻撃の準備をさせない! 殺さない! 殺させない!
皆さんの思いを、メッセージボードにしてお持ちください。

主催: 改憲NO!全国市民アクション・京都

安保法制の廃止を求める市民アクション@きょうと/京都憲法共同センター/憲法9条京都の会/戦争させない1000人委員会京都連絡会

【連絡先】〒612-8081 京都市伏見区新町11丁目365 憲法9条京都の会
TEL 050-7500-8550 FAX 075-603-8135 Eメール kenpo9-kyoto.net

*大軍拡と大增税を許さない大運動のため、皆さまの積極的カンパを訴えます。
振込先: 00960-5-173844 加入者名: 全国市民アクション・京都

西京革新懇・安保学習会

2月25日 13時半~

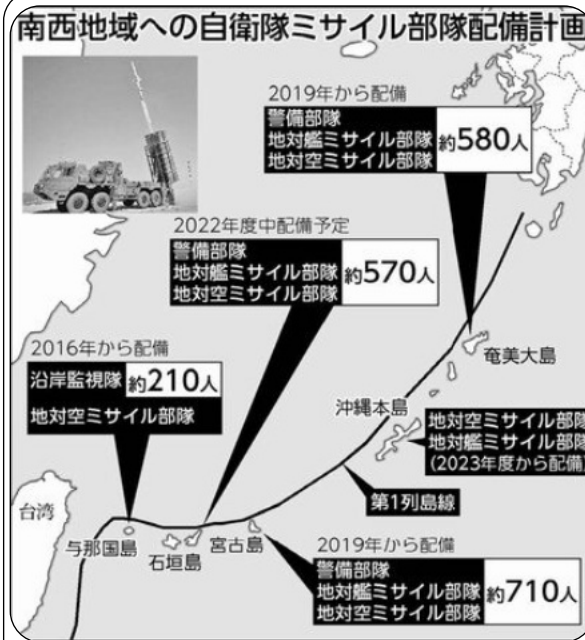
境谷
新林会館ホール



講師 奥野恒久 龍谷大教授 (憲法学)
憲法9条京都の会事務局長
入場無料、どなたでも参加できます。

「安保三文書を読み解く」

本土防衛として「捨て石」にされた戦前と同じ



軍隊は住民を守らない 赤嶺政賢議員
2月8日の衆院予算委員会(日本共産党、赤嶺議員は敵基地攻撃可能な長射程ミサイルの沖縄への配備について、県民には一切知らせず、報道では、台湾有事の際、米軍が南西諸島の約40カ所の拠点から中国艦艇へのミサイル攻撃を行い、自衛隊が安保法制に基づき後方支援するとしている)がどうかと、計画の存在をたてました。
首相 具体的な内容は答弁を控える。防衛力を強化するのは、国民と命を奪うしを守るためだ。
赤嶺 南西諸島の住民は国民じゃないのか。長距離ミサイルが配備されて、おびえる人たちがいる。命を守るためと言ってしまかすのは許されない。沖縄戦の最大の教訓は「軍隊は住民を守らな」ということだ。沖縄担当大臣もやった首相は知っているはずだ。と、厳しく追及しました。